

大芦小学校意見交換会

令和4年10月2日(日) 11時00分～
大芦小学校体育館

① 参加者
28名

② 出席者
齊藤部長 上岡副部長 鳥沢副部長 新井主査 堀主任 小坂谷主事

③ 主な意見要旨と回答(概要)

質問者①

・通学区域の変更が白紙になってしまった経緯を説明してほしい。

⇒平成16年、吹上町教育委員会にて吹上小学校と大芦小学校の通学区域のあり方について審議会が開催された。計4回の審議会の結果、通学区域の変更については関係者の理解を深めた上で、平成18年以降に通学区域の変更をすることが望ましいという答申が提出された。

平成17年、鴻巣市に合併後、改めて吹上小学校並びに大芦小学校の通学区域の適正化について審議会に諮問。

平成19年、吹上駅南口の開発、吹上小学校木造校舎の建て替え、北新宿区画整理事業の進捗状況といった当該地域が新たに直面する諸事情に鑑み、現状では明確な年度を設定し実施することは困難と判断され、通学区域の変更は一度凍結。

平成22年、凍結となっている2校の通学区域の変更について改めて審議会に諮問。

平成24年、当該2校の通学区域変更の凍結を解除する大きな状況の変化はなく、通学区域の見直しについて明確な年度を設定して通学区域の変更を行うことは困難であるとともに、今後も引き続き凍結状態を継続することは有益でないと判断。こうしたことから、当該2校の通学区域の変更については、凍結状態を継続せず、白紙に戻すという結論となった。

・大芦小学校と吹上小学校の統合は保護者との意見交換を踏まえてのことだが、統合することが前提なのか。

吹上小学校の児童数は多く、教室数も密になっているという話だが、そのような状況下で統合を進めていくべきではない。

⇒現時点では、吹上小学校の児童数は多いが、今後、北新宿地区が下忍小学校に通学区域が変更となることから、児童数は減少していく。教育委員会としても大規模校にしたいという考えはなく、吹上小学校の児童数の推移や皆さんからの意見を踏まえて統合について検討していくことになる。

	<p>具体的にどれくらいの頻度で意見交換会を実施するのかということは明示できないが、密に情報共有は行っていきたいと考えている。</p> <p>・吹上富士見4丁目地区は大芦小学校に隣接している地区のため、吹上小学校ではなく、大芦小学校にすることが望ましい。</p>
質問者②	<p>・避難所や地域のコミュニティはどのように考えているのか。 ⇒地域からの意見をいただいた上で、今後所管する部署に伝える、又は一緒に検討するなどしたい。</p> <p>避難所については、特に水没の場合の対応について、電気設備等については1階にあるため、電気設備が使えない状態となる。 コスモスアリーナ等を含めて、避難所の考え方を見直していく必要がある。</p> <p>・いつまでに指定避難所を見直していくのか。 ⇒教育委員会として、いつまでに改定するということは話すことができない。 市の内部で今後見直していく必要があるのではないかと検討している状況。</p>
質問者③	<p>・教育委員会が実施した統合に対するアンケートにて、大芦地区から64名の意見が提出されている。理由は様々であるが、大半が反対の意見。適正配置等審議会ではこれらの意見を完全に無視して審議をしている。また、教育委員会としても統合ありきで進めている。</p> <p>OECD加盟国における1学級の児童数の平均は20人前後となっており、日本が掲げる35人学級は平均とはかけ離れている。35人が適正規模とは思えない。</p> <p>また、教育にかかる予算は先進国の中でも最下位に近い。予算をかけて、100人規模の学校にしていくべきではないか。</p> <p>市民の声を聞いて、統廃合を既定路線とせず、より良い教育のために慎重に検討してほしい。</p>
質問者④	<p>・統合に関して、新市長は理解を示しているのか。 ⇒一定の理解を示している。</p> <p>・小谷地域は箕田小学校が目前にあるのに、全員が吹上小学校と統合するというのは通学距離等から鑑みても考えられない。スクールバスを運行すれば良いということではなく、友達と一緒に歩いて登下校することで学ぶことも多々ある。このような環境の中で育った子どもたちが鴻巣市に将来戻ってきてくれるとは思えない。こういったことを肝に銘じて、教育委員会は統合について検討してもらいたい。</p> <p>本日出席している5人だけでなく、市長や教育長、大芦地域全体を巻き込んで議論してもらいたい。</p> <p>世界規模では20人学級が主流となっており、40人規模の学級は考えられない。いじめや不登校が増えている状況にある中、計画について考え直してもらいたい。</p>

<p>質問者⑤</p>	<p>・広報5月号と一緒にアンケートを実施したと思うが、ホームページにはいつ頃掲載されるのか。 ⇒8月25日にホームページに掲載している。</p> <p>・統廃合となった場合、大芦小学校の校舎は残すのか、取り壊すのか。 笠原小学校の校舎はどのように考えているのか。 跡地活用については今後検討していくとのことだが、まずは具体的な案を示してもらった上で意見交換を行ったほうが良いのではないか。 ⇒閉校することも決定していない中で、具体的な案は示すことはできない。 地域からの意見をいただいた上で、今後所管する部署に伝える、又は一緒に検討するなどしたい。 笠原小学校の跡地活用においても、所管する部署において具体的な活用方法について検討している。</p> <p>・学校の設置は、教育委員会独自で決めることができない。市長の意向もあるし、議会の承認も必要になってくる。 市長や副市長にも説明会に出席してもらい、意見を聞いてもらいたい。 市民が主役となり、行政がそれをバックアップしていくというのが、今後の行政のあり方と考えている。 小谷小学校は大変綺麗で今後も使用が可能な校舎。予算等もあるのでできることは限られてしまうかもしれないが、市民の声によく耳を傾け、教育委員会だけでなく、市全体で学校の統合や跡地の活用についても検討してほしい。</p>
<p>質問者⑥</p>	<p>・大芦小学校は1クラス、吹上小学校は3~4クラスという現状において、小学生でも通学区域を変更して対応するべきということを考える。まずは吹上富士見4丁目の通学区域の変更をするべき。 児童数が減少しているから、学校を統合するというように安易に考えるのではなく、若い人たちを呼び込めるような政策を考えるべき。</p>
<p>質問者⑦</p>	<p>・大芦小学校に人が集まるよう、通学区域の変更を実施してほしい。</p> <p>・新しい住民を呼び込めるよう、調整区域の開発を行えるようにしてもらいたい。 大芦地区に家を建てることができず、泣く泣く吹上小学校の通学区域に家を建てている方も多くいる。</p> <p>・ランドセルは非常に重く、それに加えて水筒やPCも持っただけの登下校は子どもたちにとって非常に負担となっている。</p>
<p>質問者⑧</p>	<p>・今回の計画を進めるにあたって、予算も踏まえて市長に計画を報告し、了承をもらっていると思う。</p>

	<p>教育委員会として、どのように進めていくのかは決まっています、今回の意見交換会は意見を聞いたという結果を残すために利用されている気がする。</p> <p>市長は予算のことも考えて計画を了承したのか、それとも予算のことは考えずに計画を了承したのか。</p> <p>通学区域で分けずに、どこに通学するかを柔軟に決められる自治体もある。 ⇒大芦小学校だけを切り抜いて了承したのではなく、市内 26 校の状況を踏まえて、適正配置等の計画について一定の理解を示しているものである。</p> <p>行政のため予算は考えていく必要はある。しかし、予算を第一に考えて計画の策定は行っていない。教育環境を整えることを第一に考え、計画を策定している。</p>
質問者⑨	<p>・予算が第一でないのであれば、国の政策にならって適正配置等の取組を進める必要はない。財務省はコストを削減するために適正配置等の取組に突き進んでいる。</p> <p>世界的には小人数学級が主流であり、教育だけでなく、いじめ、不登校の問題においても小規模のほうが良いというデータが出ている。</p> <p>・広報5月号のアンケート結果を無視して、答申を示した今回の審議会は許しがたい。今回の結果は白紙撤回とし、新たに審議会を開催することを要望する。</p>
質問者⑩	<p>・跡地活用について検討する場において、直接意見を言わせてもらいたい。</p> <p>大芦小学校の校庭、体育館はスポーツ少年団等が使用しており、体育館・校庭が使用できなくなると大芦地域の児童が運動する場は無くなってしまう。</p> <p>コスモスアリーナの予約や他の小学校の学校開放に入れてもらうのは難しい。また、自転車や徒歩で行ける場所に体育館等があり、毎日の運動を育むことが子どもたちのためにつながる。</p>
質問者⑪	<p>・広報に掲載する前にどのような形で示していたのか。また、統合が決定してしまったような形で書かれており不信感を感じるし、混乱にもつながる。</p> <p>⇒平成 27 年度から適正配置等について取り組んでいる。過去の審議会の内容等については鴻巣市のホームページに掲載している。</p> <p>審議会で審議する前に、適正配置等計画について皆さんにお知らせしたほうが良いのではないかという判断の下で広報に掲載し、その上で皆さんとも意見交換会を実施していきたいと考えていた。周知の方法等、皆さんの意見を参考にしながら、今後に生かしていきたい。</p> <p>・少人数では行うことができない、ダイナミックな教育とは。</p> <p>⇒バスケットボールやサッカーなど、ある程度の集団でないと行うことができない体育の授業。パートを分けて行う合唱や合奏。授業等で行うグループ学習などの意見交換の場でも多様な意見に触れることができる。</p> <p>このように、ある程度の人数がいることで、多様な形態の学習活動を実施することができると考えている。</p>

	<p>・吹上小学校の今後の人数の推移は。下忍小学校に通学する北新宿地区の児童数、大芦小学校の児童数、小谷小学校の児童数と合わせて示してもらいたい。</p> <p>⇒住民基本台帳上から推測される児童数は、令和5年度が572人、令和6年度が539人、令和7年度が463人、令和8年度が423人、令和9年度が379人、令和10年度が361人。</p> <p>仮に令和9年度に吹上、大芦、小谷小学校で統合した場合、555人の児童数となる。これは北新宿地区の児童が全員下忍小学校に通う場合の数字となっている。</p> <p>今後の各学校における児童数の推移等は、次回以降の意見交換会で示していきたいと考えている。</p> <p>・災害時の指定避難所をコスモスアリーナに変更することも含めて、避難所のあり方を考え直す必要があるとのことだが、あらゆることを想定して選択肢は多いほうが良い。体育館を改修して避難所として使用する、電気設備を2回に設置するなど含めて検討してもらいたい。</p> <p>⇒コスモスアリーナはスーパー堤防の上に建てられている。スーパー堤防は決壊することのないように作られているものである。避難所として安全に使用できると想定されている。</p> <p>今後、指定避難所のあり方を見直すことも含めて検討する必要があると教育委員会としては考えているが、すぐに大芦小学校が避難所でなくなるわけではない。大芦小学校を引き続き避難所として活用していくことも含めて検討していく。</p> <p>・吹上富士見4丁目の方で、少人数学級の大芦小学校への通学を希望する声も聞いている。吹上小学校と大芦小学校のどちらを希望するか統計をとっても良いのではないかと。小規模学校を今後無くしていくときに、いじめられた子どもたちの逃げ場となるような小学校を残しといても良いのではないかと。</p>
<p>質問者⑫</p>	<p>・次回の意見交換会の際は具体的な児童数の推移を出してもらいたい。</p> <p>⇒次回以降の意見交換会で示していく。</p> <p>・2019年の台風の際、避難するときには大芦小学校周辺も約20cm水没しており、コスモスアリーナに上る道路も完全に水没していた。</p> <p>そのような状況になることも踏まえて、指定避難所については検討してもらいたい。</p> <p>⇒台風は地震とは違い、事前に避難してもらうことが可能。余裕をもった避難のアナウンスを行うなどの対応が自治体として必要にはなってくると考えている。</p> <p>・小谷小学校、大芦小学校は同じタイミングでの統合を考えているのか。それとも別々での統合を考えているのか。</p> <p>⇒小谷小学校については、答申にも記載のとおり通学区域の変更も含めて検討していく</p>

	<p>必要があるため、大芦小学校の統合とは別に考えている。</p>
質問者⑪	<p>・次回の意見交換会はいつ頃になるのか。 ⇒今回で終わりということは考えていない。 在校生保護者に対しては、12月上旬の授業参観終了後に開催する方向で調整している。</p>
質問者⑫	<p>・統廃合ありきではなくて、皆さんが納得してもらえるまで意見交換会を続けてもらいたい。</p>
質問者⑬	<p>・意見交換会の内容は誰がまとめるのか ⇒教育総務課で意見要旨とそれに対する回答をまとめて、2週間以内を目安に鴻巣市ホームページに掲載する。</p>
質問者⑭	<p>・適正配置等の計画を進めることは少子化のスパイラルを進めることとなる。 人口の増加を目指して市全体の開発もせずに、小学校を無くすことには反対。</p> <p>・大芦小学校の校庭は広く、自然環境にも恵まれ、この環境を好んで引っ越してくる方も多くいる。この校庭は大芦地域の財産であり、これをどのように守っていくのか考えるのが教育委員会の仕事ではないのか。 役人主体で行政を進めるのではなくて、地域に入り込み、市民の意見に耳を傾け行政を進めていくことで、鴻巣市はもっと良くなっていく。</p>
質問者⑮	<p>・答申はスタートであり、決定ではない。これから皆さんと意見交換を行いながら、統合の具体的なあり方を考えていくとのことなので、行政主体で統合を無理やり進めることはないようにしてもらいたい。 また、アンケートの意見要旨について、ホームページに掲載したところで見に行く人は限られている。多くの人がこの問題に関心をもってもらえるよう、周知方法も考えてもらいたい。</p>